

平成 21 年 6 月 12 日

重要

千葉敬愛短期大学  
学長 長戸路雄厚

## 新型インフルエンザ対応について ～フェーズ6（世界的大流行）に伴う措置について～

世界保健機構（WHO）は 6 月 11 日夕（日本時間 12 日）、新型インフルエンザの警戒レベルを現行の【フェーズ 5】から、世界的大流行（パンデミック）を意味する【フェーズ 6】に引き上げました。

世界の複数地域で持続的感染が起きていること、メキシコと米国に加え、日本や英国でも感染が拡大したうえ、これから冬に向かう南半球のオーストラリアで感染が 1,200 人以上と急拡大したことを重視しています。

現段階ではウイルスは大きな異変を起しておらず、現行の対策を継続して実施することが大切です。千葉敬愛短期大学では、下記のように対応をすすめています。冷静かつ適切に行動するようお願いいたします。

### 記

1. 外出時には人ごみを避け、手洗い、うがい、マスクの着用をお願いします。咳などの症状がある人は「咳エチケット」を励行してください。
2. 朝夕に体温を測定し、37.5℃以上の発熱およびノドの痛み、咳などの症状がある場合には登校・出勤をせず、最寄りの保健所に連絡し指示を受けてください。  
新型インフルエンザに感染している疑いがあるとわかった時点で、速やかに学校に連絡してください。
3. 休業措置について
  - (1)「感染拡大防止に努めるべき地域」として国や千葉県、印旛保健所から要請があった場合には、対策本部において休業措置を判断します。
  - (2) 休業の期間などの情報は「千葉敬愛短期大学ホームページ」および、各クラスの携帯メール連絡網で周知します。
  - (3) 休業となった場合は、課外活動は対外試合を含め禁止します。期間中の不要不急の外出は自粛し、感染拡大の防止に努めてください。